

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	74
--------	----

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴 有				
事務事業名	景観形成助成事業					
予算科目	2 款 1 項 15 目					
予算事業名	魅力づくり推進費					
総合計画での位置づけ	自主的な住民活動への支援／多彩な町民交流の拡大					
担当課	魅力づくり推進課	担当課長	川上 克彦			
事業担当者	山崎 千晴	一次評価者	西村 勝			
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	久山町景観づくり助成金交付要綱					
事業の対象	町民					
実施期間	開始年度	平成 23 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・景観づくり助成事業：町内に草花等を植える景観づくり活動を行う住民等の団体に対し、活動費用の一部を助成する。 ・花植え講習会：活動従事者の技術や知識の向上や活動団体間のネットワークづくり、新規従事者の増加を図るために講習会を実施する。 					
目的達成の指標	景観づくり助成金をうけて、活動に従事される方の人数					
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度
	目標	人	350	360	360	370
	実績	人	281	212		
指標設定の考え方	活動団体数が増えていくことによって、組織単位での自主的なまちづくりへの関わりが広がっていくと考えるため。また、活動の広がりが町全体の景観向上につながるため。					
事業遂行時懸案事項等	従事者人数は若干増えてはいるものの、目標には到達しておらず、また申請団体についてはも活動をやめられるケースもあり全体的には増えていない。					
事業実施時懸案事項対応等	申請団体の活動について広報紙等で発信し、事業について周知することを検討する。併せて、花植え講習会を実施し、活動従事者の技術や知識野向上を図るとともに、活動団体間のネットワークをつくっていき、活動従事者の増加を図りたい。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 172 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.05	0.05	0.05	0.05
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	367	377	356	356
事業費	直接事業費	1,150	1,162	1,140	1,140
	人件費	367	377	356	356
	合 計	1,517	1,539	1,496	1,496
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,517	1,539	1,496	1,496
	合 計	1,517	1,539	1,496	1,496

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	1,150	1,162	1,140	1,140	1,150
実 績	630	672			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
助成金交付	団体	16	16	16	16
		13	13		
広報紙での事業紹介	回	2	1	1	1
		1			
花植え講習会の実施	回		1	1	1
			0		
※令和元年度から指標の見直しを実施					

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 119 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算	
事務量	① 人工数	0.05	0.05	0.05	
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891	
	③ 補助事業人件費		0		
	人件費(①×②-③)	359	377	394	
事業費	直接事業費	630	1,162	672	
	人件費	359	377	394	
	合 計	989	1,539	1,066	
財源内訳	国庫支出金		0		
	県支出金		0		
	地方債		0		
	その他		0		
	一般財源	989	1,539	1,066	
	合 計	989	1,539	1,066	

実施備忘録

令和元年度から、評価対象事業の中身を見直し、助成金交付事業だけでなく、研修事業もあわせて評価対象とした。そのため、予算額に変動がある。

自己評価	評価者	山崎 千晴
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		C
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化 <input type="checkbox"/> B現状のまま維持 <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E事業完了	<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

景観づくり活動は、老若男女問わず取り組むことができ、町内にお住いの方やお勤めの方などが、自主的にまちづくりに関わるきっかけとなる取り組みである。また、町全体の景観の向上という点から見てもその必要性、有効性、効率性はあると考える。公平性、透明性という点では、事業について広報紙やホームページ、Facebookを使用し、広報しており、公平性・透明性がある事業と言える。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

申請団体数は、昨年度に比べ1増1減で、今回申請されなかった団体は、助成金を受けずに活動している。今回新規団体が1団体増加したが、助成金を申請される団体は、ほとんど変わらず、新規参入団体をいかに募るかが課題である。花植え講習会を実施し、活動従事者の技術や知識の向上や活動団体間のネットワークづくりを図るとともに、初めて花植えに取り組む方の増加を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で実施することができなかった。今後の状況を見ながら、団体や活動従事者の増加を図るための取り組みについて再検討していきたい。

一次評価	評価者	西村 勝
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

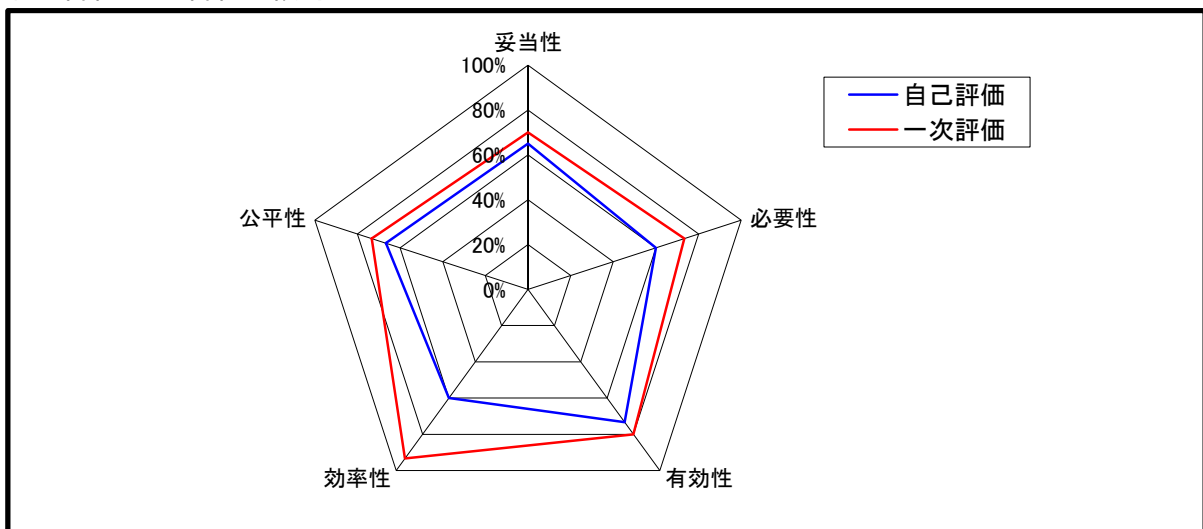


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

花と緑があふれる景観を地域に増やしていくためには、自発的な行動をどのように促していくかが重要だと考える。そのため、景観団体やその他の分野において自主的な活動を行なっている団体等にヒアリングを行い、団体増に繋がる新たなアプローチについて検証が必要だと考える。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

二次評価	評価者	川上 克彦
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

より多くの住民の方に協力いただき実施している事業のためには、継続していくことにより拡大させる必要がある。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

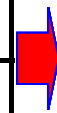
- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)